

街なか
トーク
カフェいかなる意味で“歌曲集”
なのだろうか？

—— 作曲家の心の奥にせまる

イアン・ポストリッジシューベルト「白鳥の歌」が何倍も味わい深くなる講座。
講師はシューベルトやベートーヴェンなどに関する著作のほか、多角的な文化・芸術への見識をもとに音楽への新しい扉を開く研究で知られる堀朋平さんです。一杯のコーヒーとともに、この秋、その世界へ旅してみませんか。

講師

堀 朋平 [音楽学者] Tomohei Hori

1979年生まれ。住友生命いずみホール音楽アドバイザー。
国立音楽大学・九州大学ほか非常勤講師。
東京大学博士後期課程修了(文学博士)。
主著『わが友、シューベルト』(アルテスパブリッシング、2023年)。
訳書にボンズ『ベートーヴェン症候群』(共訳、春秋社、2022年)など多数。
他分野と交わる“ひらかれた”音楽研究をこころざしている。



© 樋川智昭

Message

シューベルトが最晩年に遺した《白鳥の歌》は、3つのパートに分けて考えることができます。他界したばかりの先輩ベートーヴェンへの強い意識のもと、「愛」とその不在をつづった物語。徹底して心の内面に降りてゆく「痛み」の旅。そして出版社がその後につけた「愛」の追伸——。それは、滅びを前にした切ない声でしょうか？それとも、「愛と痛み」のあいだを永遠にたどる享楽のドキュメントだったのでしょうか？
希代のシューベルト歌手＝ポストリッジの録音も聴きながら、皆さんと共に考えてみたいと思います。

日時 11/3 (金・祝) 10:30 開始 (10:00～受付)
[休憩あり・12:15 頃終了予定]

会場 神奈川県立音楽堂 ホワイエ
JR 桜木町駅から徒歩10分/横浜市営地下鉄 桜木町駅から徒歩10分
京浜急行 日ノ出町駅から徒歩13分/みなとみらい線 みなとみらい駅から徒歩20分

チケット 2,000 円 [税込・ドリンク付]
高校生以下無料 ※要事前申込
引取方法により手数料がかかります。未就学児入場不可

8/1 発売 定員 あり

チケットかながわ 0570-015-415 [10:00-18:00]
<https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

神奈川県立音楽堂窓口 [13:00-17:00 月曜休]
神奈川県民ホール窓口 / KAAT 神奈川芸術劇場窓口 [10:00-18:00]

本公演情報 音楽堂 ヘリテージ・コンサート
イアン・ポストリッジシューベルト「白鳥の歌」
2024年1月19日(金)19:00開演
特設サイト <https://ongakudo-classic.com/>

音楽堂ヘリテージ・コンサート年間セット券ご購入者様特典！

「街なかトークカフェ」に無料でご参加いただけます

1セットにつき各1名様限定/チケットかながわにて要事前申込

木のホール

主催 問合せ 神奈川県立音楽堂 045-263-2567(9:00-17:00 月曜休)

やむを得ず内容に変更が生じる場合があります。ご来場前に音楽堂ウェブサイトにて最新情報をご確認ください。



@Kana_Ongakudo



kanagawaongakudo

